

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

整理番号 019

1 事務事業の基本情報										位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。				整理番号	019		
事務事業名	放課後児童クラブ運営管理経費				補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input checked="" type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計			款	項	目	事業
担当部	保健福祉部	担当課	こども課		担当係	支援係							3	2	7	1	
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市子ども・子育て支援事業計画)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 児童福祉法) <input checked="" type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: 放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準省令・児童クラブ運営指針) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市児童クラブの設置及び管理に関する条例、施行規則、常総市放課後健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例)											

2 事務事業の概要																
対象 保護者が就労等の理由で、放課後留守家庭となる小学1年生から6年生までの児童 目的 ①授業終了後に学校等の空き教室を利用して、適切な遊び及び生活の場を提供し児童の健全な育成を図る ②指定管理者へ委託することにより、民間のノウハウを生かし、管理運営全般の向上を図る 内容・手段 (令和2年3月16日現在) 来年度(令和2年度)のクラブ数 13箇所 22クラブ(公立20, 民間2) 来年度(令和2年度)の登録児童数 1,127名 指定管理者 株式会社明日葉(第1期H29・30・31/元年度)(第2期R2・3・4年度 継続) 民間委託 石下児童クラブ(西福寺)・さくら児童クラブ 平成29年度より児童クラブの運営については、指定管理者制度を導入し施設の管理及び運営を委託。近年、女性の就労機会が増えたことによる共働き世帯の増加や核家族化の進行により、児童クラブのニーズは年々高まってきている。また、待機児童を発生させず、利用者からの多様なニーズに対応するため、今後も指定管理者の有する専門知識やノウハウを積極的に活用し、運営内容の向上に努め利用児童・保護者ともに満足・安心できる児童の健全な育成を図る。																

3 事務事業の主たる成果指標																
数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。																
指標名	単位	目標値	目標年次	2022	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	保護者が安心して仕事や子育てを行える環境を整えることにより、定住人口の増加や少子化対策に寄与するものであるため。 (①利用希望予定数分の定員数の確保、②ニーズに沿った開所日・開設時間の設定及びサービスの提供、③安心・安全の確保)									

4 事務事業の実績 ①																
平成29年度																
決算額	内訳	特定財源	59,098,000	円	2年間の主な事業内容(実績)											
114,228,751	円	一般財源	55,130,751	円	前年度(平成30年度)	①申請・審査・発送事務(登録児童数) ②指定管理者へ管理運営を委託(19クラブ) ③保護者会の開催(クラブ単位)2回 ④避難訓練(地震・火災・水害・不審者)(クラブ単位)12回 ⑤各種イベントの実施(クラブ単位)平均28回 ⑥利用者アンケートの実施及び結果の公表2回 ⑦指導員研修 ⑧児童クラブ運営委員会の実施(2クラブ) ⑨新入学児童保護者説明会(14小学校) ⑩民間児童クラブの事業委託(民営3クラブ)										
目標に対する実績値					今年度(令和元年度)											
(住民一人あたりの行政コスト) 1,889 円					①申請・審査・発送事務(登録児童数) ②指定管理者へ管理運営を委託(公立11箇所・20クラブ) 【玉小児童クラブを新設、石下小児童クラブBを増設】 ③保護者会の開催(クラブ単位) ④避難訓練(地震・火災・水害・不審者)(クラブ単位)12回 ⑤各種イベントの実施(クラブ単位)平均28回 【外部より講師を招き実施】(食育教室、ヤクルト出前講座 花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、スポーツ教室等) ⑥指導員研修 ⑦新入学児童保護者説明会の開催(就学時健康診断の際【運営内容拡充及び有料化(令和2年度~)について、保護者等へ説明・周知】 ⑧指定管理者の選定(期間:令和2年度~令和4年度間) ※使用料算定・徴収代行事務の委託先選定を含む ⑨民間児童クラブの事業委託(民営3クラブ) ⑩児童クラブ運営委員会の実施(4クラブ) ⑪指定管理者へモニタリングの実施(平成30年度分) ⑫放課後子ども総合プラン運営委員会の実施(2回)											
平成30年度																
決算額	内訳	特定財源	62,357,000	円	令和2年度											
116,503,745	円	一般財源	54,146,745	円	①申請・審査・発送事務(登録児童数) ②指定管理者へ管理運営を委託(公立11箇所・20クラブ) 【玉小児童クラブを新設、石下小児童クラブBを増設】 ③保護者会の開催(クラブ単位) ④避難訓練(地震・火災・水害・不審者)(クラブ単位)12回 ⑤各種イベントの実施(クラブ単位)平均28回 【外部より講師を招き実施】(食育教室、ヤクルト出前講座 花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、スポーツ教室等) ⑥指導員研修 ⑦新入学児童保護者説明会の開催(就学時健康診断の際【運営内容拡充及び有料化(令和2年度~)について、保護者等へ説明・周知】 ⑧指定管理者の選定(期間:令和2年度~令和4年度間) ※使用料算定・徴収代行事務の委託先選定を含む ⑨民間児童クラブの事業委託(民営3クラブ) ⑩児童クラブ運営委員会の実施(4クラブ) ⑪指定管理者へモニタリングの実施(平成30年度分) ⑫放課後子ども総合プラン運営委員会の実施(2回)											
目標に対する実績値					令和3年度											
(住民一人あたりの行政コスト) 1,942 円					令和4年度											
決算額	内訳	特定財源	59,796,000	円	令和5年度											
125,696,102	円	一般財源	65,900,102	円	令和6年度											
目標に対する実績値					令和7年度											
(住民一人あたりの行政コスト) 2,110 円																

5 担当課評価 ②		実施したことによる成果や課題を記入してください。	
成果	目標どおり		
成果内容分析	平成29年度より指定管理者に運營業務を委託し、総括責任者、選任指導員2名を配置し、毎日各クラブに入り指導を行い、指導員の質の向上、運営内容の平準化を図ることができている。また、ヤクルト出前講座、花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、プール教室等のイベントを新たに実施し、利用者の満足度向上に繋がっており、運営面において指定管理制度導入の効果が現れている。		
課題	令和2年度より、令和4年度までの3年間で第2期目の指定管理業務の更新となり、第1期目に引き続き(株)明日葉が指定管理者として、常総市の公立児童クラブ11箇所の管理・運営を行うこととなる。令和2年度から運営内容の拡充及び児童クラブの使用料徴収事務を、(株)明日葉が行うこととなる。また、児童クラブの申請・審査・許可などの事務も指定管理業務として行うこととなり、指定管理者の(株)明日葉に任せる業務が増えるため、運営事務がスムーズに行われるようになるまでが課題となってくる。		

6 担当部長評価 ③		担当部長として協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由	児童クラブ利用者は、核家族化が増加した等の理由により、年々増加傾向にある。平成29年度から指定管理者制度を導入し、令和2年度からは時間の延長等の内容拡充に伴い、保護者に利用料の一部を負担していただくよう有料化となる。運営内容の拡充に伴い、予算額も増額していることから、拡充と判断する。		

8 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長評価のとおりでよい。 社会ニーズが年々高まっている子育て事業の一つである。指定管理者制度を活用し、適正な管理を行って欲しい。利用料を有料化する場合には、利用者の満足度向上に繋げることを期待する。	

9 最終評価(行政改革推進本部) ④	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	令和2年度より有料化を行い、開所時間等の延長を行うなど拡充を行ってきた。今後とも保護者等のニーズを拾い上げ、それにつなげる事業をしていただきたい。また、民間委託から公立運営等の移行についても検討されたい。

7 実施計画 ⑤																
今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度					
事業内容	●指定管理者に管理運營業務を委託(公立11箇所・20クラブ) ・保護者会の開催 ・避難訓練(地震・火災・水害・不審者) ・イベントの実施(外部より講師を招き実施) 食育教室、ヤクルト出前講座、花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、スポーツ教室等 ・指導員研修 ・新入学児童保護者説明会の開催 ・児童クラブ運営委員会の実施 ・申請・審査・発送事務 ・使用料算定・徴収代行事務 ●民間児童クラブ補助金交付(民営2クラブ) (委託⇒補助金交付の体制を変更し、申請・審査・発送事務、使用料の徴収事務を民間で実施) ●指定管理者へモニタリングの実施 ●放課後子ども総合プラン運営委員会の実施 ●運営内容拡充 ①開所時間 8:00~18:30⇒7:00~19:00 ②土曜日開所 水海道⇒水海道・石下 ③昼食の提供 ④おやつ提供日の拡大(放課後のみ⇒放課後・休業日) ⑤各クラブ責任者の配置 ⑥利用条件の緩和					●指定管理者に管理運營業務を委託(公立11箇所・20クラブ) ・保護者会の開催 ・避難訓練(地震・火災・水害・不審者) ・イベントの実施(外部より講師を招き実施) 食育教室、ヤクルト出前講座、花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、スポーツ教室等 ・指導員研修 ・新入学児童保護者説明会の開催 ・児童クラブ運営委員会の実施 ・申請・審査・発送事務 ・使用料算定・徴収代行事務 ●民間児童クラブ補助金交付(民営2クラブ) (委託⇒補助金交付の体制を変更し、申請・審査・発送事務、使用料の徴収事務を民間で実施) ●指定管理者へモニタリングの実施 ●放課後子ども総合プラン運営委員会の実施 ●運営内容拡充 ①開所時間 8:00~18:30⇒7:00~19:00 ②土曜日開所 水海道⇒水海道・石下 ③昼食の提供 ④おやつ提供日の拡大(放課後のみ⇒放課後・休業日) ⑤各クラブ責任者の配置 ⑥利用条件の緩和					●指定管理者に管理運營業務を委託(公立11箇所・20クラブ) ・保護者会の開催 ・避難訓練(地震・火災・水害・不審者) ・イベントの実施(外部より講師を招き実施) 食育教室、ヤクルト出前講座、花王手洗い講座、ボールスロー教室、人形劇&お話し会、英語教室、スポーツ教室等 ・指導員研修 ・新入学児童保護者説明会の開催 ・児童クラブ運営委員会の実施 ・申請・審査・発送事務 ・使用料算定・徴収代行事務 ●民間児童クラブ補助金交付(民営2クラブ) (委託⇒補助金交付の体制を変更し、申請・審査・発送事務、使用料の徴収事務を民間で実施) ●指定管理者へモニタリングの実施 ●放課後子ども総合プラン運営委員会の実施 ●運営内容拡充 ①開所時間 8:00~18:30⇒7:00~19:00 ②土曜日開所 水海道⇒水海道・石下 ③昼食の提供 ④おやつ提供日の拡大(放課後のみ⇒放課後・休業日) ⑤各クラブ責任者の配置 ⑥利用条件の緩和					
	成果指標	指標名	単位	目標値		指標名	単位	目標値		指標名	単位	目標値				
	予算額	歳出	計	147,592	千円	歳出	計	151,000	千円	歳出	計	151,000	千円			
			特定財源	94,731	千円		特定財源	90,000	千円		特定財源	90,000	千円			
		歳入	一般財源	52,861	千円	歳入	一般財源	61,000	千円	歳入	一般財源	61,000	千円			
		計	147,592	千円		計	151,000	千円		計	151,000	千円				
10 事務事業の改善点と理由 ⑥																
実施計画のみ作成する場合も記入してください。																
事業内容																